

# Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

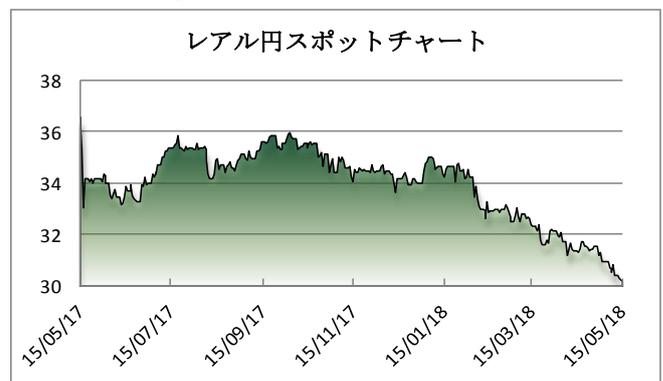
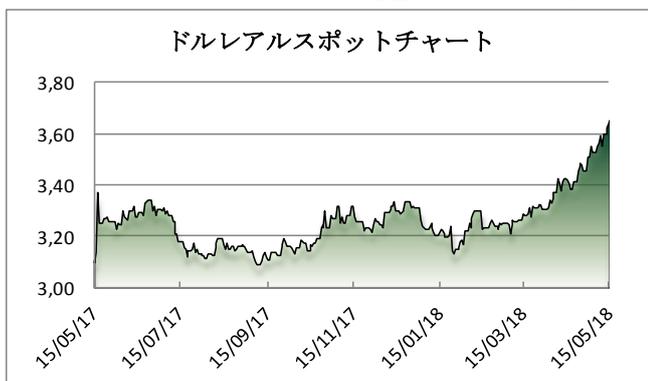
昨日のドルレアルスポット相場は、総じて堅調だった米経済指標を受けてグローバルにドルが上昇したことに加え、米10年債利回りが2011年来の水準(3.06%)に達したことでレアルが再び急落し、一時3.70台目前までレアル安が進行。引けにかけてはやや買戻しが優勢となり、3.65台半ばで取引を終えたものの、これまでの動きとは異なり、ここ数日はボラティリティを伴いながら非常に早いペースでレアルが下落しているため、中銀が追加で為替介入に踏み切るかどうか、マーケットの関心が高まっている。一方、Eduardo Guardia財務相は昨日、「ドル上昇はグローバルに観測されていることであり、レアルだけがその影響から免れることはできない」と発言。ブラジル政府が講じることができる最善の策は、「財政再建を堅実に進め、経済の効率性と生産性を高めることである」との見解を示した。2015年以降のレアル相場とは異なり、足許のレアル売りは外部要因が主導していることから、自国通貨防衛を目的とした介入に二の足を踏まざるを得ない状況が続いている。

ブラジル中銀は本日COPOMを開催する。マーケットは25bpsの追加利下げが実施されるかどうかに加え、声明文のトーンにも注目している。現在のレアル相場を踏まえ、金融緩和サイクルの明確な終了を示唆する他、外部リスクに関する記述をより強調したものに変更する可能性が指摘されている。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	5月14日	5月15日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,6237	3,6549	0,86%	6,78%	3,1210	3,6930
	対円	JPY	30,28	30,19	-0,30%	-3,76%	35,13	29,88
	対ユーロ	BRL	4,3200	4,3270	0,16%	2,52%	3,8531	4,3683
円	対ドル	JPY	109,66	110,35	0,63%	2,79%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	130,79	130,63	-0,12%	-1,32%	128,95	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	85.232	85.130	-0,12%	0,94%	88.318	76.403
CDS Brazil 5yrs		bps	185,60	188,19	1,40%	12,11%	201,24	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10,12	10,17	0,49%	2,72%	10,22	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,36	6,35	-0,16%	2,01%	6,94	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,3300	2,3300	0,00%	-0,97%	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	203,83	203,45	-0,19%	1,88%	204,62	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。